



Press Release

日本ケミコン株式会社

2016年9月21日

基板自立形アルミ電解コンデンサ「KVS / LVS シリーズ」を開発 オンボードチャージャー向け耐振動製品 【KVS 105 °C 3000 時間保証 / LVS105 °C 5000 時間保証】

このたび日本ケミコンは、耐振動性能を向上した基板自立形アルミ電解コンデンサ「KVSシリーズ」および「LVSシリーズ」を開発いたしました。

当社は、カーエレクトロニクス市場を戦略市場に位置づけており、本製品は今後伸張が期待されるEV、PHV用オンボードチャージャー（車載充電器）をターゲットにした新製品となります。

これまでこうした用途には、顧客からの要求ごとに個別に対応してまいりましたが、ニーズの高まりを受けて標準品として量産化する運びとなりました。オンボードチャージャー向け基板自立形アルミ電解コンデンサとしては、業界で初めての量産化となります。

開発にあたっては、現在リリースされているKMSシリーズおよびLXSシリーズをベースとし、圧力弁を特殊構造にした当社独自の耐振動構造を組み込むことでケース内の素子の保持性を強化し、End of life (EOL) において10-2000 Hz、各軸(X-Y-Z) 2時間、振動加速度15Gの耐振動性能を実現しました。

「KVSシリーズ」および「LVSシリーズ」は、定格電圧範囲400～450V、サイズはφ30×25Lmm～φ35×50Lmm、静電容量範囲180～820μFを標準でラインアップいたします。

《サンプル・量産対応》

「KVSシリーズ」および「LVSシリーズ」のサンプル対応については2016年9月を予定しており、2016年10月から量産を開始する予定です。ケミコン福島株式会社（当社100%子会社）で生産いたします。また、生産体制が整い次第、ケミコンマレーシアでも順次生産を行います。

《主な仕様（KVS/LVS共通）》

- ・カテゴリ温度範囲 : -25°C～+105°C
- ・耐久性 : 105 °C 3000 時間(KVS)/105 °C 5000 時間(LVS)
- ・耐振動性能 : EOLにて、10-2000 Hz、各軸2時間、15G
- ・定格電圧範囲 : 400～450V
- ・静電容量範囲 : 180～820μF
- ・製品サイズ : φ30×25～φ35×50Lmm
- ・定格リップル電流 : KMS/LXS シリーズ同等

《製品外観》



以上